

第49回全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会



会場	福岡市総合体育館	
日時	平成31年3月23日 (土) 16:30	
コート	Aコート	第6試合
カテゴリー	男子	2回戦
主審	山口 勝真	
第1副審	小川 隆三	
第2副審	野田 明男	

TEAM A		TEAM B	
豊見城	80	60	大分舞鶴
沖縄1位			大分1位
○			●

19 1st 16

19 2nd 9

24 3rd 13

18 4th 22

OT

【BOXスコア】

TEAM A		豊見城高等学校					
番号	選手名	得点	3P	2P	FT	反則	
4	比嘉 颯人	2		1		1	
5	渡久地 政睦	7	1		4	1	
6	伊良部 龍侍	2		1		1	
7	赤嶺 有奎	6		3		1	
8	喜納 秀雅	0				2	
9	長濱 凌	2		1		3	
10	桃原 奨	10	1	3	1		
11	嘉敷 啓希	20		10		1	
12	新垣 隆太	8		4			
13	元長 亮介	9		4	1		
14	登川 莉玖士	3		1	1		
15	諸見田 敬介	7	1	2		1	
16	伊敷 鉦太郎	2		1			
17	赤嶺 敬将	2		1		1	
18	知念 拓己	0				1	
コーチ	嘉陽 宗紀						
合計		80	3	32	7	13	

TEAM B		大分舞鶴高等学校					
番号	選手名	得点	3P	2P	FT	反則	
4	小畑 莉大	2		1			
5	池田 優	19	3	3	4	2	
6	佐藤 夏羽	3	1			2	
7	日高 圭佑	0					
8	芝田 亮輔	0					
9	今井 駿	2		1		2	
10	近藤 怜己	6		3		3	
11	高森 雄太	0					
12	上山 隼人	15	2	4	1	3	
13	加藤 大智	13	3	1	2	1	
14	小野 拓海	0				2	
15	檜垣 太一	0					
16	高橋 伊緒理	0					
17	武市 太陽	0					
18	首藤 楓斗	0					
コーチ	池田 剛						
合計		60	9	13	7	15	

【戦評】

全九州大会2回戦、沖縄県1位豊見城対大分県1位大分舞鶴との対戦、豊見城のスターティングメンバーは、#5、#7、#11、#13、#15、大分舞鶴のスターティングメンバーは、#4、#5、#10、#12、#13で試合開始。第1Q豊見城#11のジャンプショットで先制。大分舞鶴はセットプレーで返す。ディフェンスは両チームともマンツーマンでスタート。大分舞鶴は積極的にダブルチームを仕掛け相手のペースを崩しにかかる。両チームとも粘り強く守り膠着状態が続くが、豊見城がうまくペイントエリアを攻め19-16豊見城リードで第1Q終了。第2Qスタートから豊見城#11がオフエンスリバウンドから得点し、#13がポストアップからペイントエリアを攻め豊見城連続得点で大分舞鶴タイムアウト。しかし流れは変わらず豊見城がミスマッチをうまく攻めゲームの主導権を握る。残り5分大分舞鶴が強気なドライブから得点すると1-2-1-1のゾーンプレスを仕掛け1度は流れを引き寄せますが豊見城がリバウンドを制し点差は変わらず38-25豊見城リードで前半終了。第3Q大分舞鶴は1-3-1ゾーンディフェンス、豊見城は1-2-2からのマッチアップゾーン。豊見城がギャップを攻め確実にジャンプショットを決め得点を重ね、開始2分46-26で大分舞鶴タイムアウト。大分舞鶴はセットプレーから得点するが、豊見城のディフェンスに苦しめられ点差が広がる。残り5分豊見城はメンバーを変えながら激しいディフェンスを続け62-38豊見城リードで第3Q終了。第4Q両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。豊見城はメンバーチェンジをしながら粘り強いディフェンスを続ける。大分舞鶴は早いパス回しから連続3Pで喰らいつき最後まで諦めず脚を動かして懸命にディフェンスをしたが、豊見城が逃げ切り80-60で豊見城が勝利。

【戦評記者】 大石 仁人
福岡県バスケットボール協会